

ICSL2025 安全対策資料

発行日 2025/11/18

ICSL2025 実行委員会

本資料は安全な競技を運用するための資料です。ご一読よろしくお願いいたします。

1. 各クラブへのお願い
2. 安全のための携行品
3. 競技者の対応
4. 運営者の非常時の対応

1. 各クラブへのお願い

競技時間遵守の周知

時計を着用すること、及び競技時間・フィニッシュ閉鎖の周知を改めてお願いいたします。

未帰還者の運営への報告

競技時間を超えて帰還していない選手がいた場合は速やかに競技責任者（本部）へ伝達をお願いいたします。その際以下の情報を教えてください。オフィシャルの方におきましては、出走チェックの際、選手が携行する電話番号のメモをお願いいたします。

氏名 / クラス / 背格好・服装 / スマホの有無・電話番号

2. 安全のため携行品

携行したものの破損等につきましては、本大会実行委員会では責任を負いかねます。

必携とするもの

- ・時計

携行を推奨するもの

- ・通信機器（携帯電話、スマートフォンなど）※
- ・熊鈴（矢板市でも熊の目撃情報があります）
- ・ホイッスル

※携帯電話/スマートフォンの携行について

緊急時にのみ使用可とします。併せて、オフラインでも地図を見ることのできるサービスの利用を推奨いたします。（Google Maps [\[参考 1\]](#)、Geographica [\[参考 2\]](#)、等）

3. 競技者の対応

非常時の対応（熊の目撃など）

1) 熊の目撃

以下の順に対応をお願いいたします。

- ①距離があつて相手が向かってくる気配がない場合、絶対に相手から顔をそらさず、静かに待ちます。
- ③相手が襲ってくる気配が有るときは顔、首筋を両腕で守ります。



図 1 防御姿勢（[秋田県公式サイト](#)）

- ③けが等がなくても、会場、スタート、救護所などにいる運営者へ速やかに伝えます。

2) 場所に起因するけが（本人、他者にかかわらず）で自力移動が難しいもの

：落石・滑落等、疲労困憊・低体温など外傷がないが自力移動が難しい状況

以下の順に対応をお願いいたします。

- ①周囲の安全を確認し、必要なら安全を確保します。
- ②自分の場合は近くを通りがかった競技者に救助を求める／他者の場合、可能な応急処置をします。
- ③会場、スタート、救護所などにいる運営者へ速やかに救助を求めます。

テレイン北限の紫テープ

遭難対策として現地、テレイン北限に紫テープを設置しております。紫テープを超えて北に行かないようお願いいたします。

道迷い時の対応

以下の順に対応をお願いいたします。

- ①エスケープルートを目指します。※1
 - ②それでもわからない場合はフラッグまたは、フラッグが見つからないときは捜索隊に見つかりやすいよう、開けた場所にとどまります。
 - ③ホイッスルや声などを用いて自分の居場所を伝えます。※2
- 適宜、通信機器にての連絡を推奨いたします。

※1 道迷い時のエスケープルート

中央道路より北のエリア：南方向に進み人里または大きな道路に出ます。

中央道路より南のエリア：東または西方向（どちらでもよい）に進み人里または大きな道路に出ます。

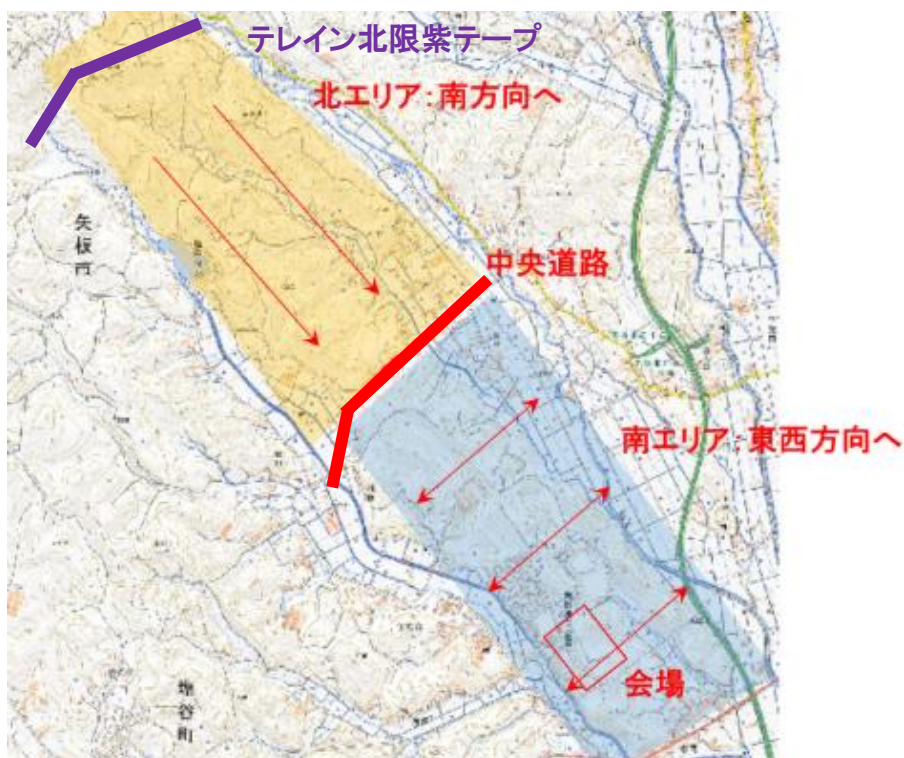


図 2 エスケープルート（地理院地図を加工し作成）

※2 非常時のホイッスルの吹き方

本大会では以下とします。（1 分間）10 秒に一回 → （1 分間）休憩 → 繰り返す。

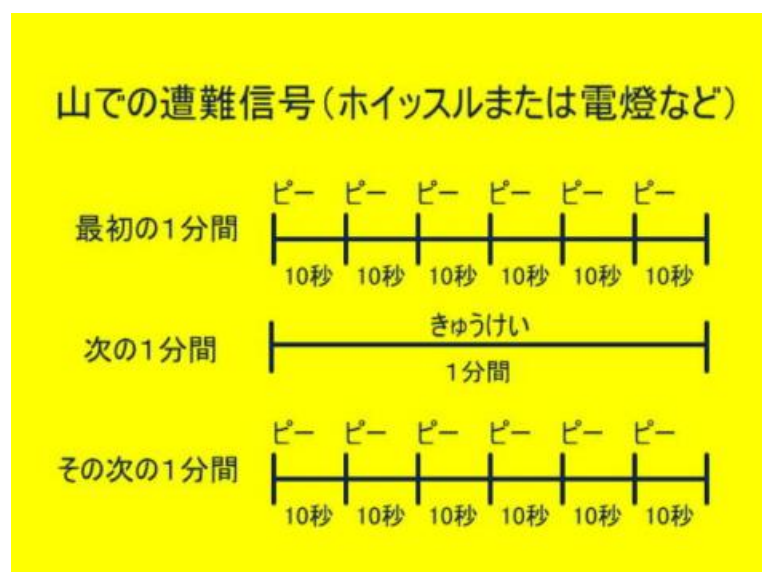


図 3 ホイッスルの吹き方（[山での遭難信号の方法](#) / YamaReco）

4. 運営者の対応

熊対策について

11/20(木)から 11/23(日)にかけて、設置やポスト確認のために運営者が競技エリアに入る際、電子ホイッスルを用いて競技エリアの熊の追い払いを行います。なお、これまでの3回の試走において運営者が競技エリア内で熊を目撃した事例はありません。

安全のための競技中止について

熊を目撃などによって競技を中止する場合には、以下のすべてで競技者に周知します。

- ①競技エリアにおける、ホイッスルの音と声掛けを行う
- ②すべての競技者へ周知できるよう、複数のコントロールをビニール袋で覆う
- ③会場アナウンスで呼びかける

上記対応を認識した場合は、速やかに競技を中止して会場で計算センターを通過してください。

搜索について

搜索開始時刻は、**フィニッシュ閉鎖時刻または競技時間超過より 1.5 時間経過した時刻**といたします。警察・消防への連絡は、搜索開始より 2 時間経過した時刻といたします。

搜索時、運営者は2人組となり、ホイッスルを用いて音を発しながら搜索を行います。ホイッスルの音のする方を目指してください。(ただし、選手権の競技時間においては声掛けのみによる搜索を行います。)

以上

[参考 0] JOA 通知

[safety_management_20251008_v2.pdf](#)

[参考 1] Google Maps のオフライン環境下での使い方について

(KOLC 大会「安全対策資料」より引用)

手順 1 : アプリのインストール

iPhone の方 「Google マップ」を App Store

Android の方 グーグルマップ・Google Play の Android アプリ

手順 2 : 地図のダウンロード

アプリを開き、プロフィール写真の部分をクリックし、「オフラインマップ」の欄を選択すると下に「自分の地図を選択」の欄が出てくるのでそこを選択します。その後、ダウンロードしたいエリアを青枠で設定できるので、トレインやその周囲も含めた地図が青枠に入るように地図を動かして、設定してダウンロードしましょう。

※ダウンロードできる範囲は決まっており、上限に達するとそれ以上拡大できなくなるので、入りきらない場合は複数のデータに分けてダウンロードしてください。

※オフラインマップは有効期限が設定されているので、お気を付けください。先程と同様に「オフラインマップ」を開くと、「ダウンロードした地図」という場所が出てくるので、そこをもう一度選ぶと、更新の欄で更新を行えます。もしくは、「オフラインマップ」を開いた後に右上の歯車マークを押すと、「オフラインマップを自動更新する」という欄があるので、その部分をオンにすると自動更新されます。

手順 3 : 利用

森林内でも通常通りアプリを開くとダウンロードした範囲では GPS の利用もできます。

[参考 2] Geographica（ジオグラフィカ）の利用方法

手順 1 : アプリのインストール

AppStore 等で「ジオグラフィカ」と検索して出てきたものをインストールします。



図 4 アプリのアイコン

手順 2 : キャッシュを残す

アプリを開いて、図 4 の程度詳細に、テレイン範囲全域にわたり表示します。これによりスマートフォンに地図情報の記録が残り、オフライン環境でも地図を見ることができるようになります。

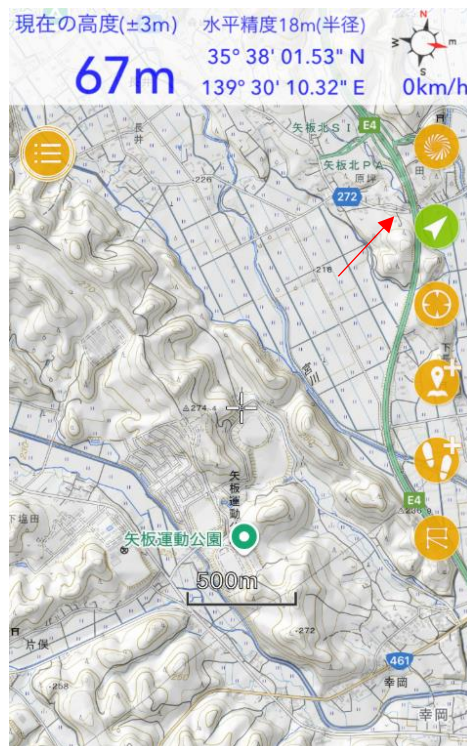


図 5 表示する時の詳細度

手順 3 : 表示可能かの確認

オフライン（機内モードオン、かつ wi-fi オフ）にして地図が上の画像程度詳細に、表示されることを確認します。現在地の表示方法（図 5 中赤矢印で指したもの）を確認しておきます。